

無線通信研究委員会

WP 6A会合

(ジュネーブ)

報告書

平成 29 年 10 月 3 日 ~ 平成 29 年 10 月 10 日

目次

1. まえがき.....	1
2. 会議の概要.....	5
2.1 会議の構成.....	5
2.2 主要結論.....	5
2.3 日本寄与文書の審議結果.....	8
3. 審議の内容.....	9
3.1 テレビジョン(SWG 6A-1).....	9
3.2 保護(SWG 6A-2).....	17
3.3 共用(SWG 6A-3).....	20
3.4 その他(SWG 6A-4).....	25
3.5 音声(SWG 6A-5).....	29
3.6 ラポーター、ラポーターグループ、コレスポンドンスグループ.....	32
4. あとがき.....	33
表 1 日本からの出席者 (5 名).....	34
表 2 入力文書 (92 件).....	35
表 3 出力文書一覧(38 件).....	40

1. まえがき

国際電気通信連合無線通信部門(ITU-R)第 6 研究委員会(SG 6 : 放送業務)の作業部会WP6A(地上放送)会合が下記のとおり開催された。(すべて敬称略)

開催日 : 2017 年 10 月 3 日 (火) ~ 10 月 10 日 (火) (6 日間)
開催地 : ITU本部(スイス・ジュネーブ)
議長 : A. Nafez(イラン)
副議長 : W.Sami(EBU)、R. Bunch(Free TV Australia)
D. Hemingway(BBC)、P. Lazzarini(バチカン)、
L. Olson(米国)、J. Song(中国)
参加者 : 29 ケ国+18 機関から 93 名(事務局除く、名簿登録者)
日本 : 圓谷 (総務省)、西田、西本、三谷、蔀 (NHK) (表
1 参照)
入力文書 : 92 件 (表 2 参照)
出力文書 : 38 件 (表 3 参照)

SG6 に提出:17 件

研究課題改訂案・廃止案 : 4 件

- (1) 研究課題 56-2/6, 132-3/6, 80/6 の改訂・廃止案
 - SG6 研究課題の見直し提案。以下の 3 つの研究課題の改訂・廃止案を含む。
- (2) 研究課題 56-2/6 「車載、移動、固定受信のための地上デジタル音声放送システムの特性」
 - 研究課題に含まれる “source coding” が WP6A の所掌ではないため、“source coding” を削除。
- (3) 研究課題 132-3/6 「地上デジタル放送技術とプランニング」
 - 内容が重複している研究課題 80/6 から内容の一部を統合。
- (4) 研究課題 80/6 「地上狭帯域チャンネルのデジタルテレビジョン信号の放送のための符号化」
 - 内容の一部を研究課題 132-3/6 に統合して、本研究課題を廃止。

勧告改訂案 : 3 件

- (1) ITU-R BS.1114-9 「30-3000MHz帯の車載、ポータブル、固定受信機向けの地上デジタル音声放送システム」
 - SystemA (DAB) と ETSI 規格の整合性を取るために最新の ETSI 規格を反映すると共に、中国方式の CDR を System H として追加。
- (2) ITU-R BT.2036-1 「地上デジタルテレビジョン放送の周波数プランニング用標

準受信機システムの特性」

- 「隣接チャンネル選択度閾値 (Adjacent channel selectivity)」と「混信保護比 (Radio frequency protection ratio)」の2つの用語の定義を明確化。

(3) ITU-R BT.1871-1「ワイヤレスマイクのユーザー要件」

- オーストラリア、米国、フランスが、それぞれ国内で使用しているワイヤレスマイクの周波数情報を更新。

レポート改訂案：5件

(1) ITU-R BT.2386-0「地上デジタル放送：SFNの設計と導入」

- DTMB方式のSFNにおけるPTN (Packet Transmission Network) を用いた時刻および周波数同期技術の情報追加と、SFNの統計的なカバレッジ予測を実現するために「ネットワークゲイン」を考慮する新章を追加。

(2) ITU-R BT.2295-1「地上デジタル放送システム」

- レポート内で参照している勧告・レポート等を最新の情報に更新。

(3) ITU-R BT.2140-9「地上放送のアナログからデジタルへの移行」

- ブラジルにおける地上デジタル移行の最新状況と、不正確な記載を修正する提案を反映。

(4) ITU-R BT.2069-6「ENG、TVOB、EFP のチューニングレンジと運用特性」

- 米国、フランスがそれぞれ国内でENG、OB、EFPに使用している周波数情報の一覧を更新。日本寄書に基づき、今後は放送補助業務・番組製作補助業務 (SAB/SAP) 関連の新しい情報は同じくSAB/SAPを扱うレポートBT.2344の方に追加されるべきであるという脚注を付記。

(5) ITU-R BS.2213-3「VHF帯の地上FM音声放送への音声信号処理と圧縮技術の影響」

- フランスで実施したマルチプレクス電力調査の手法と結果を追記。

レポートエディトリアル改訂案：1件

(1) ITU-R BT.2302-0「第一地域およびイランにおけるUHF帯での地上テレビ放送の周波数要求条件」

- “digital switchover” と “digital divide” の用語の定義を追加。

ハンドブック廃止案：1件

(1) ハンドブック「HDTVに関するSG11 臨時総会の結果」

- 内容が古くなったことを理由に、本ハンドブックの廃止を提案。

その他：3件

- (1) 決議 641(HFBC-87 改訂)と決議 647(WRC-15 改訂)の改訂案に関するBR局長へ

の連絡

- 決議 641 に対しては、無線通信規則のArticle 5（周波数割り当て）に従い、アマチュア無線への周波数分配を修正し、決議 647 に対しては、関連する勧告・レポートの一覧が掲載されたITU webサイトへのリンクの追加を提案。
- (2) 用語の定義のITUデータベースへの追加提案
- Pixel、Reception location probabilityおよびInternational Radio for Disaster Relief の各用語の定義を提案。
- (3) ITU-RとITU-T SGs間の共通の関心項目のマッピングを示すTSAGへの回答
- ITU-DとITU-T SGs間、ITU-RとITU-T SGs間の共通の関心項目のマッピングを示すTSAGからの入力文書に対して、WP6Aにおける検討結果を回答。

継続審議：10件

レポート改訂草案：3件

- (1) ITU-R BT.2343-2「DTTネットワークにおけるUHDTVの野外実験のコレクション」
- 日本寄書に基づき、日本で実施した8K伝送実験の結果を追記。
- (2) ITU-R BT.2344-0「放送で利用されるSAB/SAPの技術パラメータ、運用特性および展開シナリオ」
- 日本寄書に基づき、8K SNG車の概要、運用事例の情報を追記。
- (3) レポートITU-R BT.2215-6「テレビ受信機の混信保護比と過入力閾値レベルの測定」
- 中国から報告されたDTMBとIMTの共用検討結果を追記。

新レポート草案作業文書：6件

- (1) ITU-R BT.[AM-MOD-DEPTH]「AM音声放送の変調度評価」
- BBCの提案に基づき、中波AM放送の変調度に関する分析結果と測定結果をまとめたもの。
- (2) ITU-R BT.[DTTPLANNINGCAC]「中米、カリブ海地域のDTTプランニングの技術基準」
- 中米・カリブ海地域における地上デジタル放送移行のプランニング技術基準（所要電界強度や混信保護比など）をまとめたもの。
- (3) ITU-R BT.[WBR]「世界的なテレビ・音声放送のローミング」
- 前回会合で中国が提案した、地上デジタル放送の各システムをローミング受信できる仕組みを記載するもの。今回会合では、Free-to-Airの観点から、受信機や受信者の識別をしない方式の検討が求められた。
- (4) ITU-R BT.[BEYOND1STGEN]「第1世代以降のDTTBシステムの導入ガイドン

スおよびサービス品質の評価手法」

- 第二世代の地上デジタル放送システム（DVB-T2）に関する特性評価方法とカバレッジ評価の手法を記載。

(5) ITU-R BT.[ADVBROADCAST]「地上デジタルテレビ放送の高度化のためのネットワークプランニングと伝送方法」

- システムによらない地上デジタル放送の高度化のためのネットワークのプランニングや伝送技術を記載する。コレスポンデンスグループを新設して継続検討。

(6) ITU-R BT.[B3BCPARAM]「周波数共用/干渉分析のための 174-230MHz帯の地上デジタルテレビ・音声・マルチメディア放送システムの特性」

- 174-230 MHz帯で実施している、テレビ放送、音声放送、マルチメディア放送のパラメータの情報を記載。コレスポンデンスグループを新設置して継続検討。

レポート改訂草案作業文書：1件

(1) ITU-R BS.2384-0「地上デジタル音声・マルチメディア放送の導入および移行の実現のための考慮事項」

- 米国およびDRMコンソーシアムのデジタルラジオ放送に関する情報を追加する改訂。

2. 会議の概要

2.1 会議の構成

以下の5つのサブ・ワーキング・グループ(SWG)で審議を行った。

SWG 6A-1	テレビジョン	議長：W.Sami(EBU)
SWG 6A-2	保護	議長：G.Stanley（英国）
SWG 6A-3	共用	議長：R. Bunch(Free TV Australia)
SWG 6A-4	その他	議長：P.Lazzarini（バチカン）
SWG 6A-5	音声	議長：J. Song(中国)

2.2 主要結論

(1) テレビジョン

- ・ レポートITU-R BT.2343-2「DTTネットワークにおけるUHDTVの野外実験のコレクション」の改訂

各国のUHDTVに関する地上波野外伝送実験に関する情報をまとめたレポートの改訂である。日本は、不均一コンスタレーションを用いた8K-UHDTV伝送実験及びHEVCを用いた8K SFN実験の情報を本レポートに追加する提案を行い、レポート改訂草案を作成した。

- ・ 地上デジタルテレビ放送の高度化のためのネットワークプランニングと伝送方法に関する新レポートITU-R BT.[ADVBROADCAST]

ロシアは、地上デジタルテレビ放送の高度化技術をまとめた文書を入力し、DVB-T2の周波数及びネットワークプランニングに関するレポートITU-R BT.2254へ追加することを提案した。システムによらない高度化技術をまとめる新レポートBT.[ADVBROADCAST]に向けた作業文書を作成することとなり、新レポート草案に向けた作業文書を作成した。新レポートを検討するコレスポネンクスグループが設置され、日本、BBC、EBU、ブラジルが参加を表明した。

- ・ 勧告ITU-R BT.2036-1「地上デジタル放送の周波数プランニングのための標準用受信機システムの特性」の改訂

前回会合にて、CBSやBBCから用語の改訂が提案され、改訂草案が作成された。今回会合では、フランスよりAdjacent channel selectivity（ACS）、Radio frequency protection ratio（PR）の定義の明確化が提案され、この提案を反映した勧告改訂案をSG6へ提出した。

- ・ レポートITU-R BT.2386-0「地上デジタル放送：SFNの設計と導入」の改訂

これまでに、中国が寄与したDTMB（中国方式）のSFNにおける時刻および

周波数同期に関する技術情報が追加され、さらに、NRD/ZDFが寄与したSFNの統計的なカバレッジ予測を行うためネットワークゲインを考慮する新章を追加した改訂草案が作成されていた。今回合会で、レポート改訂案をSG6へ提出した。

- ・ 中米、カリブ海地域の地上デジタル放送のプランニングに関する新レポートITU-R BT.[DTTPLANNINGCAC]

前回合会にて、ITU無線通信局(BR)が中米・カリブ海地域の地上デジタル放送の共用検討に使用する技術パラメータをまとめた文書について、BRにアドバイスをを行うラポータグループが設置された。今回合会までに複数方式(ATSC, DVB-T/T2, ISDB-T, DTMB, アナログ)間のプランニング基準を整理し、文書の確認が完了したため、本ラポータグループの活動は今回合会で終了した。

本ラポータグループを主導してきたブラジルより、今回の成果をベースに地上デジタル放送の各方式間のプランニング基準をまとめた新レポートの作成が提案された。対象を中米・カリブ海地域に限定した上で、新レポート草案に向けた作業文書を作成した。

- ・ 周波数共用/干渉分析のための174-230MHz帯の地上デジタルテレビ・音声・マルチメディア放送システムに関する新レポートITU-R BT.[B3BCPARAM]

前回合会で、174-230 MHz帯の地上デジタルテレビ放送・音声放送・マルチメディア放送の特性を集めた新しいレポートの作業文書が作成された。今回合会で章立ての見直しが行われ、三つのシステム(テレビシステム、音声システム、マルチメディアシステム)で項目を分けた新レポート草案に向けた作業文書を作成した。ToRにマルチメディア放送を含むコレスポンスグループが設置され、地域毎のコーディネーターが指名された。

- ・ レポートITU-R BT.2140-9「地上放送のアナログからデジタルへの移行」の改訂
ブラジルから、デジタル放送への完全移行時期を2018年から2023年へ修正することや、アナログ放送終了に向けた施策を追記する提案があった。イタリアからは、放送チェーンのブロック図について、不正確な記述を修正する提案があった。ブラジルおよびイタリアの改訂提案を反映したレポート改訂案をSG6へ提出した。

(2) 保護

- ・ 「ワイヤレス電力伝送(WPT) (研究課題ITU-R 210-3/1)」に関するSG1,

WP1A, WP1Bへのリエゾン文書

電気自動車の無線給電を行うWPTは高出力であり、高調波による放送波への妨害が懸念されるため、WPTがISM機器扱いなのかSRD扱いなのかを明確にして放送への影響を十分に検討することを求めるリエゾン文書を作成し、SG1, WP1A, WP1Bへ送付した。

(3) 共用

- ・ WRC-19 議題 1.3 「460-470MHz帯における気象衛星業務への一次分配への格上げ及び地球探査衛星業務への一次分配の検討」に関するWP7Bへのリエゾン文書

WP7Bから、470MHz以上を使用する地上デジタル放送と 460-470 MHz帯を使用する気象衛星/地球探査衛星業務との混信検討に必要な地上デジタル放送の共用検討パラメータの確認を求めるリエゾン文書を受領した。地上デジタル放送各システム（ATSC, DVB-T/T2, ISDB-T, DTMB）の共用検討パラメータをまとめたリエゾン文書を作成し、WP7Bへ送付した。

- ・ WRC-19 課題 9.1.6 「ワイヤレス電力伝送(WPT)」に関するWP1A, WP1Bへのリエゾン文書

AM変調波の変調度が低い状態では妨害波の影響を受けやすいため、WPTから中波の音声放送業務への影響を検討する際にはその点を考慮して測定を行うべきであることを指摘するリエゾン文書を作成し、WP1A, WP1Bへ送付した。

(4) 放送補助業務・番組制作補助業務（SAB/SAP）

- ・ レポートITU-R BT.2344-0「放送で利用されるSAB/SAPの技術パラメータ、運用特性および展開シナリオ」の改訂

日本より、8K UHD TV伝送に対応したSNG車の技術パラメータおよび伝送事例の情報追加を提案し、レポート改訂草案を作成した。フランスから、次回会合で情報を追加する可能性があることが表明された。

- ・ レポートITU-R BT.2069-6「ENG、TVOB、EFPのチューニングレンジと運用特性」の改訂

前回会合までに、米国国内の周波数情報を更新する改訂草案が作成されており、今回会合で、フランスからも国内の周波数情報を更新する提案があった。さらに、日本から、レポートの改訂方針を提案し、SAB/SAPに関する新しい情報はレポートBT.2344を参照すること、今後は本レポートの目的に沿った更新のみ行うこととの注記を加えることになった。米国、フランス、日本の提案をまとめたレポート改訂案をSG6に提出した。

- ・ 勧告ITU-R BT.1871-1「ワイヤレスマイクのユーザー要件」の改訂

前回会合までに、オーストラリアと米国のワイヤレスマイクの周波数に関する改訂や無効なハイパーリンクや期限切れの情報を更新する改訂草案が作成されていた。今回会合ではフランス国内のワイヤレスマイクの周波数情報を更新し、勧告改訂案をSG6へ提出した。

(5) 音声

- ・ 勧告ITU-R BS.1114-9「30-3000MHz帯の車載、ポータブル、固定受信機向けの地上デジタル音声放送システム」の改訂

前回会合までに、EBUよりSystem A (DAB) を最新版の規格EN 300 401と整合性を取るための改訂、中国からデジタル音声放送方式CDR (Convergent Digital Radio) をSystem Hとして追加する提案があり、改訂草案が作成されていた。今回会合では、中国から、混信保護比、放射マスクおよびエリア測定の結果が入力され、EBUと中国の提案を反映した勧告改訂案をSG6へ提出した。

- ・ レポートITU-R BS.2213-3「VHF帯の地上FM音声放送への音声信号処理と圧縮技術の影響」の改訂

前回会合にて、FM音声放送におけるマルチプレクス電力に関するRGが終了したが、成果物として、フランスで実施したマルチプレクス電力調査の手法と結果をレポートに追加する提案があり、改訂草案が作成されていた。今回会合で、レポート改訂案を作成しSG6へ提出した。

2.3 日本寄与文書の審議結果

No.	日本寄与文書	入力文書	結果	
			出力文書	説明
A1	レポートITU-R BT.2343「DTTネットワークにおけるUHDTVの野外実験のコレクション」に8K伝送実験の情報を追加	6A/295	6A/318 An.01	日本の提案を反映したレポート改訂草案を継続検討
A2	レポートITU-R BT.2344「放送で利用されるSAB/SAPの技術的なパラメータ、運用上の特性および展開シナリオ」に8K SNG車の情報を追加	6A/296	6A/318 An.02	日本の提案を反映したレポート改訂草案を継続検討

3. 審議の内容

3.1 テレビジョン(SWG 6A-1)

SWG6A-1では、全34件の寄与文書を12の議題に分けて議論が行われた。7回のSWG会合で、16件のTEMP文書を出力した。1件の勧告改訂案、2件のレポート改訂案をSG6へ提出、5件の新レポート草案に向けた作業文書、1件のレポート改訂草案を作成し、3件のリエゾン文書を送付した。また、第1世代以降の地デジシステムの評価に関するコレスポンドスグループおよびMERを使用した異常伝搬の影響評価に関するコレスポンドスグループの継続、地上デジタルテレビ放送の高度化のためのネットワークプランニングおよび伝送方法に関するコレスポンドスグループおよび周波数共用/干渉分析のための174-230MHz帯の地上デジタルテレビ・音声・マルチメディアシステムに関するコレスポンドスグループの設置、中米・カリブ海地域の周波数コーディネーションに関するラポータグループを終了した。

○新レポートITU-R BT.[B3BCPARAM] 「周波数共用/干渉分析のための174-230MHz帯の地上デジタルテレビ・音声・マルチメディア放送システムの特性」

入力文書：6A/242 Annex 10 (前回議長レポート添付)、6A/312(BNE)

出力文書：6A/TEMP/126, 127 (議長レポート添付)

審議結果：

前回会合で、174-230 MHz帯の地上デジタルテレビ放送、音声放送の特性を集めた新しいレポートの作業文書が作成された。

今回会合では、章立ての見直しが行われ、三つのシステム（テレビシステム、音声システム、マルチメディアシステム）で項目を分けた新レポート草案に向けた作業文書が作成された(6A/TEMP/126)。

テレビシステム、音声システム、マルチメディアシステムを対象にコレスポンドスグループを設置して継続検討することとした(6A/TEMP/127)。第一地域はEBU、第二地域はブラジル、第三地域はオーストラリアを各地域のコーディネーターとした。

○新レポートITU-R BT. [WBR] 「世界的なテレビ・音声放送のローミング」

入力文書：6A/242 Annex 9 (前回議長レポート添付)、6A/282(NDR/ZDF)、6A/309(ドイツ)

出力文書：6A/TEMP/109 (議長レポート添付)

審議結果：

前回会合で、中国から提案された相関検出に基づく地上デジタル放送システムの識別手法についての寄与文書と、国際ローミングを可能とするためのユー

ザー認証に関する寄与文書をマージした新レポートITU-R BT.[WBR] 草案に向けた作業文書が作成された（6A/242 Annex 9）。

今回合合では、NDR/ZDFおよびドイツより、ユーザー認証には問題があり、無料放送サービスにおいて個人が特定されるべきではないとの意見が入力された（6A/282、6A/309）。英国からドイツを支持するコメントがあり、イランからローミングの定義が明確でないことが指摘された。

無料放送サービスに関してはユーザー認証を不要とすることが作業文書のカバーページに追記された（6A/TEMP/109）。

○レポートITU-R BT.2343-2「DTTネットワークにおけるUHDTVの野外実験のコレクション」改訂

入力文書：6A/295 (日本)

出力文書：6A/TEMP/99 (議長レポート添付)

審議結果：

各国のUHDTVに関する地上波野外伝送実験に関する情報をまとめたレポートが作成されている。日本は、不均一コンスタレーションを用いた 8K-UHDTV伝送実験及びHEVCを用いた 8K SFN実験の情報を本レポートに追加する提案を行った。

実験のパラメータ（サマリーの表）の書き方に関して、H.264 を用いた実験とHEVCを用いた実験を分けるエディトリアルな修正を行い、改訂草案を作成した（6A/TEMP/99）。

○勧告BT.2036-1「地上デジタルテレビジョン放送の周波数プランニング用標準受信機システムの特性」改訂

入力文書：6A/242 Annex 3（前回議長レポート添付）、6A/279(CBS)、6A/304(フランス)

出力文書：6A/TEMP/122 (SG6 提出)

審議結果：

6A/242 Annex 3 は、前回合合でCBSやBBCから提案された用語の改訂が反映された勧告ITU-R BT.2036-1「地上デジタルテレビジョン放送の周波数プランニング用標準受信機システムの特性」改訂に向けた作業文書である。”Adjacent channel selectivity threshold “という用語は、”threshold”ではなく”ratio “を意味するものであるため、” threshold” という用語を使用しないように修正が行われ、継続審議となっていた。

6A/279 は、上記作業文書に対し「今回の改訂はエディトリアルな修正のみである」という注釈をつけてSG6 へ提出することを求めるCBSの寄書である。

6A/304 は、フランスより、Adjacent channel selectivity (ACS)、Radio frequency protection ratio (PR) の定義の明確化を行う勧告ITU-R BT.2036-1 の改訂提案である。CBSから、ATSCのACSの値を示す表 14 の必要性について疑問が示された。

フランスからの入力文書 (6A/304) に対し、Adjacent channel selectivity (ACS) およびRadio frequency protection ratio (PR) の定義を明確化すること、ACSの一例を示す表 14 を削除した勧告改訂案をSG6 へ提出した (6A/TEMP/122) 。

○レポートBT.2386-0「地上デジタル放送：SFNの設計と導入」改訂

入力文書：6A/242 Annex 6 (前回議長レポート添付)、6A/290(中国)

出力文書：6A/TEMP/97 (SG6 提出)

審議結果：

前回会合までに、中国が提案したDTMB (中国方式) のSFNにおける時刻および周波数同期に関する技術情報をBT.2386-0「地上デジタル放送：SFNの設計と導入」へ追加し、さらに、NRD/ZDFが提案したSFNの統計的なカバレッジ予測を行うためネットワークゲインを考慮する新章を追加する改訂草案が作成され、継続審議となっていた (6A/242 Annex 6) 。

6A/290 は、DTMB規格における新しいSFNとして、ベースバンド信号または低周波数信号で局間配信を行う手法および特性を紹介する中国の寄書である。SWG議長より実機を用いた実験が行われていない点が指摘されたが、今回の改訂はレポートBT.2386-0 のDTMBの部分に限定されるということもあり、特段異論もなく、レポート改訂案をSG6 へ提出した (6A/TEMP/97) 。

○レポートITU-R BT.2295-1「地上デジタル放送システム」の改訂

入力文書：6A/284(ロシア)

出力文書：6A/TEMP/98 (SG6 提出)

審議結果：

ITU-RレポートBT.2295-1「地上デジタル放送システム」では、ITU-R勧告およびITU-Rレポートに含まれるすべての地上デジタル放送システムの主なパラメータの値が表にまとめられており、各システムの特性を規定する勧告およびレポートのリストが示されている。

6A/284 は、本レポートで参照している勧告およびレポートのリストを更新する提案である。各システムの記載内容について確認が行われ、中国が表 1 にDTMB-Aの情報の追加を提案した。さらに、2016年に発行したDTTBのインプリメンテーションに関するハンドブックの情報を本レポートへ追加したレ

ポート改訂案を作成し、SG6 へ提出した（6A/TEMP/98）。

○中米、カリブ海地域の新レポートITU-R BT. [DTTPLANNINGCAC]

入力文書：6A/242 Annex 16(前回議長レポート添付)、6A/273(RG on DTT Planning)

出力文書：6A/TEMP/108 (議長レポート添付)

審議結果：

前回会合にて、中米・カリブ海地域の地上デジタル放送の共用検討に使用する技術パラメータをITU無線通信局がまとめた文書について、アドバイスを行うラポータグループが設置された。今回会合までに複数方式（ATSC, DVB-T/T2, ISDB-T, DTMB, アナログ）間のプランニング基準を整理し、本文書の確認が完了したため、本ラポータグループの活動は今回会合で終了した。

6A/273 は、本ラポータグループを主導してきたブラジルが、今回の成果をベースに地上デジタル放送の各方式間のプランニング基準をまとめた新レポートの作成を提案するものである。ブラジルは全世界を対象としたレポートとすることを提案していたが、対象を中米・カリブ海地域に限定した上で、新レポート草案に向けた作業文書を作成することとなった。

タイトルを「DTT coordination…」から「DTT planning …」へ変更し、新レポートITU-R BT. [DTTPLANNINGCAC]草案に向けた作業文書を作成（6A/TEMP/108）。

○地上デジタルテレビ放送の高度化のためのネットワークプランニングと伝送方法に関する新レポートITU-R BT.[ADVBROADCAST]

入力文書：6A/283 (ロシア)

出力文書：6A/TEMP/118 (議長レポート添付)、6A/TEMP/119 (議長レポート添付)

審議結果：

6A/283 は、地上デジタルテレビ放送の高度化技術（放送アプリケーションとフォーマット、テレビ放送ネットワークの容量拡大のためのネットワークプランニング、放送ネットワークの容量拡大のための伝送方法）をまとめた文書を、DVB-T2 の周波数及びネットワークプランニングに関するレポートITU-R BT.2254-3 へ追加する提案である。システムによらない高度化技術に関する提案であったため、DVB-T2 を扱うBT.2254 への追加ではなく、新レポートBT.[ADVBROADCAST]に向けた作業文書を作成することとなった（6A/TEMP/118）。

新レポートを検討するコレスポンデンスグループを設置することになり、日

本、BBC、EBU、ブラジルが参加を表明した。CG設置に関する文書（6A/TEMP/119）を作成した。

○新勧告ITU-R BT.[BEYOND1STGEN]

入力文書：6A/242 Annex 14（前回議長レポート添付）、6A/272(CG on BEYOND 1stGEN)

出力文書：6A/TEMP/128（議長レポート添付）、6A/TEMP/129（議長レポート添付）

審議結果：

2016年10月の会合で第1世代以降の地上デジタル放送システムの評価に関するコレスポネンスグループが設置され、第2世代の地上デジタルテレビ放送システムであるDVB-T2の特性評価方法とカバレッジ評価手法が検討されてきた。

6A/272は、このコレスポネンスグループによる新勧告ITU-R BT.[BEYOND1STGEN]の提案であるが、SWG議長より、勧告化したい対象物が明確でないこと、勧告ITU-R BT.1735-3「勧告BT.1306で規定された地上デジタルテレビジョン放送信号システムBのカバーエリアの客観評価手法」との違いが明確でないことが指摘され、本文書が長い間継続検討状態となっていることについても懸念が示された。

具体的な期限と成果物が検討され、2018年10月の会合で文書化を完了すること、DVB-Tの特性評価方法とカバレッジ評価の手法についての勧告ITU-R SM.1875-2への包含を検討することをToRに追加することになり、コレスポネンスグループを継続する文書（6A/TEMP/129）が作成された。また、成果物に関して、議論の経緯に鑑みて新勧告または新レポートとする可能性を残し、タイトルを[Report/Recommendation]とした作業文書（6A/TEMP/128）が作成された。

○新レポートITU-R BT. [UHFUSE]

入力文書：6A/242 Annex 8（前回議長レポート添付）

出力文書：なし

審議結果：

6A/242 Annex 8は、前回会合で作成された470-862MHz帯における放送利用の特徴とアプリケーションに関する新レポートITU-R BT. [UHFUSE]草案に向けた作業文書である。地上デジタル放送への移行を検討するために必要な最新のITUテキストの一覧が記載されている。特段のアクションは無かった。

○その他

- ・ 勧告ITU-R SM.1875-2「DVB-Tの周波数範囲測定と計画標準の検証」の改訂に関するWP1Cへのリエゾン

入力文書：6A/260(WP1C)、6A/307(EBU)

出力文書：6A/TEMP/107 (LS送付)

審議結果：

6A/260 は、勧告ITU-R SM.1875-2 「DVB-Tの周波数範囲測定と計画標準の検証」の改訂に関して、WP6Aが指摘した留意点及び確認事項に対するWP1Cからのリエゾン返書である。勧告のタイトルを” DVB-T coverage measurements and comparison with coverage predictions”に変更すべきであるというWP6Aの提案が受け入れられたことが示されている。

6A/307 は、WP1CからWP6Aへのリエゾン文書（6A/260）に対し、EBUが作成したリエゾン返書案である。勧告ITU-R SM.1875-2 ではSFNのカバレッジ予測に電界強度のみが考慮されているが、レポートITU-R BT.2254 では自ネットワークからの反射波による干渉、ネットワークゲインを考慮している点を指摘するものである。

6A/307 が指摘する内容を、SM.1875-2 の改訂に合わせて本勧告へ追記することを求めるリエゾン文書を作成した（6A/TEMP/107）。コンタクトパーソンをW.Sami氏 (EBU)とした。

- ・ MERおよびダクトに関するWP3Kへのリエゾン

入力文書：6A/242 Annex 15 (前回議長レポート添付)、6A/268(WP3K)、
6A/276(Free TV Australia)、6A/310(イラン)、6A/313(CG on MER)

出力文書：6A/TEMP/100 (LS送付)

審議結果：

6A/242 Annex 15 は、2016年10月の会合で設置されたMERを用いた異常伝播の評価に関するコレスポンスグループの継続についての文書である。特に異論なく継続することになった。

6A/268 はWP3Kからのリエゾン返書であり、MERはダクトだけでなく他の様々な信号劣化要素（雑音やマルチパス干渉など）が合わさった結果として観測されるため、ダクト以外の影響が十分小さいときに効果を発揮する手法であることがコメントされている。

6A/276 は、Free TV Australiaによる地上デジタル放送のMER測定手法およびオーストラリア東岸のMedowieで実施した測定結果と分析についての寄書である。ダクトの発生状況と地上デジタル放送のMER値に相関があることを野外実験で確認したことが報告された。

6A/310 はイランがペルシャ湾南部で実施したMERの測定結果をまとめた寄書である。LS Telecomから、MERと受信電力の測定結果に線形性が見られたという結果については理解するが、MERと受信電力を関連付ける 3K/22 の (6) 式の妥当性については、室内実験での検証が必要であることが指摘された。英国からは、MERは送信信号の品質、同一チャンネル干渉、雑音など様々な要素が影響するため、室内実験で各要素を評価する必要があることが述べられた。

6A/313 はMERを用いた異常伝播の評価に関するCGの活動報告であり、そのANNEXのWP3Kへのリエゾン文書案には、6A/276 に実験情報がまとめられていること、MERと受信電界強度についての室内実験の結果はまだ提供できないことが記載されている。リエゾン文書案に基づき、WP3Kへのリエゾン文書を作成した (6A/TEMP/100)。

- ・「カバレッジ予測に関する場所による変動」に関するWP3Kへのリエゾン

入力文書：6A/267 (WP3K)

出力文書：6A/TEMP/121 (LS送付)

審議結果：

6A/267 は、カバレッジ予測の場所による変動に関するWP3KからWP6Aへのリエゾン返書である。「場所変動の標準偏差には予測誤差の変数が含まれている」というWP6Aの主張に対しWP3Kは同意しておらず、勧告ITU-R P.1546-5「30MHz-3GHz帯陸上通信のためのポイント・エリア伝搬特性推定法」には予測誤差の変数が含まれていないことを確認したとコメントされている。

議論の結果、依然としてWP6AとWP3Kの認識の差異があり、正当性を判断する上での情報が不足していることもあり、今回はWP3Kへ感謝の意を示し、WP3Kが進めている測定について引き続き情報提供を求めるリエゾン文書を作成した (6A/TEMP/121)。コンタクトパーソンをSWG1 議長のSami氏 (EBU) とした。

- ・WP 7Bからのリエゾン

入力文書：6A/249 (WP7B)

出力文書：なし

審議結果：

WP 7Bからポイント・ポイント伝搬・地球衛星間伝搬を所掌するWP 3Mへのリエゾン文書がWP6Aにも入力された (6A/249)。勧告ITU-R P.2001-2 に記載されている電波伝搬の数式 (D.5.2a) には補正係数 A_{lf} が含まれているが、同じく伝播メカニズムに関する勧告ITU-R P.452-16 の数式 (47a) には補正係

数が含まれていないことが指摘されている。この違いが技術的な理由によるものなのか、エディトリアルな理由によるものなのかが問われている。WP6Aへは情報共有として送付されたものであり、Noteされた。

- ・ セクター間の協調に関するTSAGからのリエゾン

入力文書：6A/254 (ITU-T TSAG), 6A/256 (ITU-T SG 5)

出力文書：6A/TEMP/120 (SG6 提出)

審議結果：

ITU-DとITU-Tの各SG間、ITU-RとITU-Tの各SG間の共通の関心項目のマッピングを示す文書（6A/254, 6B/146, 6C/222）がTSAGから入力された。

6A/256 は、ITU-DとITU-Tの各SG間及びITU-RとITU-Tの各SG間の共通の関心事項のマッピングをITU-T SG5 で検討した結果を連絡するリエゾン文書である。ITU-T SG5 の研究課題に関する修正を提案するもので、ITU-R SG6 に関する部分の修正は含まれていない。特段異論なくNoteされた。

WP6A議長、オーストラリア、BBCがとりまとめたTSAGへの返書案が示され、ITU-T SG12、SG16 の研究課題については、WP6Aの関心項目とは一致していないことが確認され、削除することになった。他に特段異論はなく、WP6Aの検討結果は、WP6BおよびWP6Cでの検討結果とマージしてSG6 からTSAGへ提出されることとなった（6A/TEMP/120）。

- ・ ITU-R M.2373 レポートの改訂案に関するWP5Dからのリエゾン

入力文書：6A/258 (WP5D)

出力文書：なし

審議結果：

WP5Dが改訂を進めているレポートITU-R M.2373-0「地上 IMT システムでサポートされる映像・音声の性能とアプリケーション」についてのリエゾン文書がWP5Dから入力された（6A/258）。本リエゾン文書に対するWP6Cからのリエゾン返書案（6C/TEMP/121）が紹介され、WP6Aから追加すべき項目はないことが確認され、WP5Dからのリエゾン文書はNoteされた。

- ・ ATSC 3.0(参考情報)

入力文書：6A/285(米国)

出力文書：なし

審議結果：

米国から、次世代地上デジタル放送方式ATSC 3.0 に関する情報が提供された（6A/285）。CBSからはATSC3.0 の規格文書はWebで公開済であることが

周知された。特段異論なく、Noteされた。

- ・ AIAVに関する共同ラポータの報告

入力文書：6A/314 (WP 6C Co-Rapp for AIAV)

出力文書：なし

審議結果：

Advanced Immersive Audio Visual (AIAV) に関する共同ラポータから、VR インダストリーフォーラムの情報が入力された (6A/314)。特段の議論なく、Noteされた。

- ・ レポートBT.2400 と研究課題 140/6 で用いられる用語の明確化

入力文書：6A/300 (イタリア)

出力文書：なし

審議結果：

イタリアから、“Global Platform”の定義を明確化することが提案された (6A/300)。他のWPにも入力されており、SWG議長より、グローバルプラットフォームの研究を担当するWP6Bで審議を行うことがアナウンスされ、WP6AではNoteされた。

3.2 保護(SWG 6A-2)

SWG6A-2 では、全 9 件の寄与文書の審議を行い、3 回のSWG会合で 2 件のTEMP文書 (リエゾン文書) を出力した。リエゾン文書は 1 件がWP1B宛でダイナミックスペクトラムアクセスに関するもの、もう 1 件はSG1, WP1A, WP1B宛でWPTに関するものである。

OWPT (Wireless Power Transfer : ワイヤレス電力伝送)

- ・ WPTに関するラポータからの報告

入力文書：6A/302(Rapp on WPT)

出力文書：6A/TEMP/106 (LS送付)

審議結果：

WPTに関するラポータ (Shaw氏 (BBC)) から、2017 年 3 月のWP6A会合以降のITUおよび他の標準化団体の活動が報告された (6A/302)。WP1Bで作業が進められている新レポート案SM.[WPT-SPEC-MNGM]について、レポート化はまだ先であるが内容的に最も重要であるとコメントがあった。また、WPTから中波放送の保護を求めるためのリエゾン文書をSG1、WP1A、WP1Bに送付することが提案された。

ドイツは素晴らしい報告だと賞賛した上で、リエゾン文書には「WP6AとSG1はCISPRとコミュニケーションを取り、SRD (Short Range Device)は低電力のアプリケーションであると定義すること」、「ISMバンドを使用する場合は、帯域外に干渉を与えてはならないこと」を明記すべきであると主張した。

リエゾン文書では、電気自動車の無線給電を行うWPTは高出力であるため、高調波による放送波への妨害を懸念しており、WPTがISM扱いなのかSRD扱いなのか明確でないことを課題として指摘することとなった。また、WPTがISM扱いであれば帯域外に干渉を与えてはならず、SRD扱いであれば、WP6Aの考えるSRDの定義（出力がmWレベルであること、配置が疎であること、断続的で短時間の使用であること）を明記したうえでSG1へWPTの使用想定の確認を依頼することとなった（6A/TEMP/106）。

・ WPTに関するWP7DからWP1Bへのリエゾン

入力文書：6A/246(WP7D)

出力文書：なし

審議結果：

WRC-19 課題 9.1.6 (WPT)における候補周波数帯に、標準電波及び報時信号として使用している周波数帯が含まれており、これらがWPTの有害な干渉から保護されるべきであること、様々なサービスによって使用されているため干渉の影響が大きいこと、WP7Aは標準電波の専門家が集まっており検討に協力できること、WP7Dからは電波天文業務のために標準電波が必要不可欠であるとの主張等が述べられている。

特に異論なく、Noteされた。

○ダイナミックスペクトラムアクセス

・ 新レポート草案 ITU-R SM. [CRS SPECTRUM MANAGEMENT CHALLENGES]

入力文書：6A/281(NDR/ZDF)

出力文書：6A/TEMP/92 (LS送付)

審議結果：

前回会合において、WP1BからWP6Aへ送付された新レポートSM.[CRS SPECTRUM MANAGEMENT CHALLENGES]「Cognitive capabilitiesを採用した無線システムによる動的な周波数利用に関する周波数管理の原則、課題」に対して、NDRとZDFから問題点を指摘したものである。

ドイツからの「simple sensingへの反対を明確に示すべき」という意見と米

国からの「かつてはWSD（White Space Device）と呼んでいたが、現在はDSAD（Dynamic Spectrum Access Device）と呼んでいる」という指摘をリエゾン文書案に反映した。

○人体曝露

・ ITU-T Q3/5 で検討中の情報についてのリエゾン

入力文書：6A/257(ITU-T SG5)

出力文書：なし

審議結果：

ITU-T SG5 からITU-R WP 1C へ協力を求めるリエゾン文書（ITU-D SG 2、ITU-R WP 1A、1B、4A、5A、5B、5C、5D、6Aへは情報共有のため送付）が入力された（6A/257）。電磁場の人体曝露についての研究課題（ITU-T Question 3/5）に関して、2017年5月に開催されたITU-T SG5 会合における進捗が示されている。

特に異論なく、Noteされた。

・ ITU-T SG5、ITU-R SG1、4、5、6 及び進行中の共同作業に関係するWPへのリエゾン

入力文書：6A/265(ITU-D SG2 Rapp for Question 7/2)

出力文書：なし

審議結果：

ITU-D SG2 研究課題 7/2（電磁界の人体ばく露に関する戦略及び政策）に関して、ラポータグループより最終レポートが完成したことを知らせるリエゾン文書である。

特に異論なく、Noteされた。

○PLT（Power Line Telecommunication：電力線通信）

・ PLTシステムと一般EMCに関連する干渉問題の最新動向レポート

入力文書：6A/301(Rapp on PLT and general EMC related potential interference issues)

出力文書：なし

審議結果：

PLTシステムと一般EMCに関するラポータ（Shaw氏（BBC））からの報告であり、2017年3月のWP6A会合以降のITUおよび他の標準化団体の活動について紹介している。

特に異論なく、Noteされた。

○その他

- ・ WP1CからWP1Aへのリエゾン文書「非無線通信機器が発生する不要エネルギーによる無線通信サービスへの影響評価」

入力文書：6A/261(WP1C)

出力文書：なし

審議結果：

WP1CからWP1Aへのリエゾン返書であり、WP1Cが各国に求めていたLEDライト、スイッチング電源およびCATV漏洩などに関する有害干渉の事例概要の報告について、結果をまとめたものである。

特に異論なく、Noteされた。

- ・ WTSA-16 決議 72、決議 73 および決議 79 の実行の運用プランに関するリエゾン文書

入力文書：6A/269(ITU-T SG5)

出力文書：なし

審議結果：

ITU-T SG5 からのリエゾン文書であり、WTSA-16 の成果を実行するため、運用プランに関する情報を提供するものである。

特に異論なく、Noteされた。

- ・ ITU-T SG 5 の研究活動に関するリエゾン文書

入力文書：6A/270(ITU-T SG5)

出力文書：なし

審議結果：

ITU-T SG 5 からITU-R、ITU-T、ITU-Dの全SG、その他IEC/IEEEを始めとする各標準化団体へのリエゾン文書である。

特に異論なく、Noteされた。

3.3 共用(SWG 6A-3)

SWG6A-3 では、全 17 件の寄与文書の審議を行い、3 回のSWG会合で 6 件のTEMP文書を出力した。1 件のレポート改訂草案、1 件のRG継続に関する文書を作成し、4 件のリエゾン文書を送付した。

○OWRC-19 決議および勧告に関する研究の作業計画

入力文書：6A/242 Annex 12(前回議長レポート添付)、6A/242 Annex 17(前回

議長レポート添付)

出力文書：6A/TEMP/113（議長レポート添付）

審議結果：

WP6Aが関連グループに指定されたWRC-19 議題に対応するための作業計画（6A/242 An.12）とWRC-19 議題を扱うラポータグループの設立（6A/242 An.17）に関する審議である。

作業計画、ToRは変更せず、本ラポータグループを継続することとした。

OWRC-19 議題に対応するためのラポータグループ

入力文書：6A/242 Annex 17 (前回議長レポート添付)

出力文書：6A/TEMP/113（議長レポート添付）

審議結果：

WP6Aが関連グループに指定されたWRC-19 議題に対応するためのラポータグループを作成したことを示す文書である。

特に異論なく、Noteされた。

○進捗報告(WRC-19議題1.1、1.3、1.6、1.7、1.10、1.11、1.12、1.13、1.15、9、課題9.1.2、9.1.16)

入力文書：6A/271(RG for WRC-19 related studies)

出力文書：なし

審議結果：

WRC-19 議題に関するラポータグループからの進捗報告である。ラポータグループ議長より、ラポータグループを継続すると宣言があった。

議題 1.1（第一地域における 50-54MHz帯のアマチュア業務への割り当て）について意見募集することになった。その他の議題については異論なく、Noteされた。

OWRC-19 議題 1.1 「50－54MHz帯におけるアマチュア業務への周波数分配（第一地域）」

入力文書：6A/251(WP7C)

出力文書：6A/TEMP/117 (LS送付)

審議結果：

6A/251 は、40-50 MHz帯で運用されているシステムの技術特性および運用特性に関する、WP7CからWP5A, 5B, 5Cへのリエゾン文書である。（WP6Aへはコピー送付）

これまでWP6Aでは、議題 1.1（50－54MHz帯におけるアマチュア業務への

周波数分配（第一地域））についてWP7Bへリエゾン文書を送付してきたが、WP7Cへは送付したことがないことについて議論があった。WP7Cからのリエゾン文書（6A/251）への返書として、どの周波数帯域が放送業務に一次割り当てされているか情報提供する必要があると判断し、無線通信規則の該当の周波数帯の割当表を添付し、作成したリエゾン文書をWP7Cへ送付することとなった。

OWRC-19 議題 1.3 「460－470MHz帯における気象衛星業務への一次分配への格上げ及び地球探査衛星業務への一次分配の検討」

入力文書：6A/250(WP7B)、6A/280(CBS)

出力文書：6A/TEMP/115 (LS送付)

審議結果：

WRC-19 議題 1.3 1.3(460－470MHz帯における気象衛星業務への一次分配への格上げ及び地球探査衛星業務への一次分配の検討)について、WP7BからWP6Aに対して地上デジタル放送の共用検討パラメータを確認するリエゾン文書があった。

これに対するリエゾン返書として、地上デジタル放送システム（ATSC、DVB-T/T2、ISDB-T、DTMB）毎にパラメータ（受信アンテナの利得、雑音指数、フィーダー損など）をまとめたWP7Bへのリエゾン文書を作成した（6A/TEMP/115）。

OWRC-19 議題 1.7 「短期ミッションの非静止軌道衛星のための宇宙運用業務の適応要件の検討」

入力文書：6A/252(WP7B)

出力文書：6A/TEMP/116 (LS送付)

審議結果：

6A/252 は、WRC-19 議題 1.7 「短期ミッションの非静止軌道衛星のための宇宙運用業務の適応要件の検討」に関する、WP7BからWP4A, 4C, 5A, 5B, 5C, 5D, 6Aへのリエゾン文書である。

SWG議長より、決議 659 では本議題の対象周波数帯だけでなく隣接帯域についても共用検討を行うことが求められているため、174MHz以上の帯域についての情報を提供するためにリエゾン返書を送付することが提案された。SWG議長が作成したリエゾン返書案の確認が行われ、議題 1.7 の対象周波数の隣接帯域で多くの放送業務が運用されていることを明記することとし、作成したリエゾン文書をWP7Bへ送付することとなった。

OWRC-19 議題 1.13

入力文書：6A/243(WP3J, 3K, 3M) 、6A/245(WP6A議長) 、6A/253(SG3 議長、WP3J議長, 3K議長, 3M議長)

出力文書：なし

審議結果：

6A/243 は、WRC-19 議題 1.13 における干渉予測・共用検討に関するITU-R Pシリーズ勧告の利用に関するガイダンスについて伝える、WP3J、3K、3MからTG5/1 へのリエゾン文書である。特に異論なく、Noteされた。

6A/245 は、WRC-19 議題 1.13 (IMT用周波数特定の検討) に関する、WP6AからTG5/1 へのリエゾン文書である。特に異論なく、Noteされた。

6A/253 は、SG3 及びWP3J、3K、3Mの議長が作成した、クラッター損失と建物進入損失の計算法に関するマイクロソフト社製エクセル実装についての情報である。特に異論なく、Noteされた。

OWRC-19 議題 9.1、課題 9.1.2 「1452－1492MHz帯におけるIMTと放送衛星業務との共存性（第一地域および第三地域）」

入力文書：6A/255(WP4A)

出力文書：なし

審議結果：

6A/255 は、WRC-19 議題 9.1、課題 9.1.2 「1452－1492MHz帯におけるIMTと放送衛星業務との共存性（第一地域および第三地域）」に関する、WP4AからWP5Dへのリエゾン文書である。特に異論なく、Noteされた。

OWRC-19 議題 9.1、課題 9.1.6 「電気自動車用WPT」

入力文書：6A/274(BBC)

出力文書：6A/TEMP/114(LS送付)

審議結果：

AM放送波の変調度に関する寄書（6A/274）は当初SWG5（音声）で審議していたが、WRC-19 議題の課題 9.1.6（WPT）に関係するため、SWG3（共用）でも内容を確認することとなった。BBCが作成したリエゾン文書案では、AM変調波の変調度が低い状態では妨害波の影響を受けやすいため、WPTから中波の音声放送業務への影響を検討する際には、その点を考慮して測定を行うべきであることが指摘されている。WP1A、WP1Bへリエゾン文書を送付するこ

ととなった。

OWRC決議 63 (Rev.WRC-12) 「ISM機器からの放射によって引き起こされる干渉に対する無線通信業務の保護」

入力文書：6A/262(WP1A)

出力文書：なし

審議結果：

WRC決議 63「ISM機器からの放射によって引き起こされる干渉に対する無線通信業務の保護」に関するWP 1AからWP 4A、4B、4C、5A、5B、5C、6A、7A、7B、7C、7Dへのリエゾン文書である。

BBCより、本寄書はWP1Aが定期的に行っている決議や勧告の見直しに起因するものであると補足があった。SWG議長からは、デジタル放送への影響を検討する必要性についてコメントがあったが、特段の意見なく、Noteされた。

ODTMBと第3・第4世代モバイル通信システムの適合性

入力文書：6A/291(中国)

出力文書：6A/TEMP/112 (議長レポート添付)

審議結果：

6A/291 は、中国による、DTMBと第三世代の通信システム（CDMA2000、WCDMA、TDS-SCDMA）および第四世代の通信システム（TDD-LTEとFDD-LTE）の混信保護比の実験結果の入力文書である。

中国より、本寄書をもとに新レポートを作成することが提案された。CBSは、本寄書を重要で興味深い入力だとして、レポート ITU-R BT.2215-6「テレビ受信機の混信保護比と過入力閾値レベルの測定」のAnnex（他の地上デジタル放送システムとLTEの混信保護比が記載されている）に追記してはどうかと提案した。中国もそれに同意し、カバーページに「次会合以降に本寄書の内容をレポートBT.2215に追記することを検討する」という文言が追加された。

OWP1Aへのリエゾン文書「新レポートITU-R SM.[SHARING-METHODS]に向けた作業文書の修正提案無線通信業務間の共用手法」

入力文書：6A/247(WP7D)

出力文書：なし

審議結果：

WP7DからWP1Aに対して、新レポートITU-R SM.[SHARING-METHODS]に向けた作業文書の修正を提案するリエゾン文書である。

特に異論なく、Noteされた。

OWP5Cへのリエゾン返書「勧告ITU-R F.699-7 の改訂提案」

入力文書：6A/248(WP7B)

出力文書：なし

審議結果：

勧告ITU-R F.699-7「100MHz～70GHz帯における調整研究と干渉評価で利用される固定無線業務用アンテナのリファレンス放射パターン」の改訂に関する、WP7BからWP5Cへのリエゾン返書である。

特に異論なく、Noteされた。

OWP 7Dへのリエゾン返書「新レポート草案ITU-R SM.[SHARING-METHODS]に向けた作業文書の修正提案無線通信間の共用手法」

入力文書：6A/263(WP1A)

出力文書：なし

審議結果：

新レポートITU-R SM.[SHARING-METHODS]草案に向けた作業文書に関する、WP1AからWP7Dへのリエゾン文書である。

異論なく、Noteされた。

3.4 その他(SWG 6A-4)

SWG6A-4 では、全 22 件の寄与文書を 4 回のSWG会合で、9 件のTEMP文書を出力した。1 件の研究課題改訂・廃止案、1 件の勧告改訂案、3 件のレポート改訂案、1 件のハンドブック廃止案、1 件の用語定義案をSG6 へ提出、1 件のレポート改訂草案を作成し、1 件のリエゾン文書を送付した。

○放送補助業務・番組制作補助業務（SAB/SAP）

入力文書：6A/242 Annex 2(前回議長レポート添付)、6A/242 Annex 5(前回議長レポート添付)、6A/242 Annex 7(前回議長レポート添付)、6A/287(米国)、6A/296(日本)、6A/303(フランス)、6A/305(フランス)

出力文書：6A/TEMP/110 (SG6 へ提出)、6A/TEMP/111 (議長レポート添付)、6A/TEMP/123 (SG6 へ提出)、6A/TEMP/124 (LS送付)

審議結果：

・レポートITU-R BT.2344-0「放送で利用されるSAB/SAPの技術パラメータ、運用特性および展開シナリオ」の改訂

前回会合までに、米国の周波数情報の更新および日本の 42GHz帯を使用し

たUHDTV用FPUの情報の追加からなる改訂草案が作成されていた（6A/242 Annex 5）。

今回合会では、日本から、8K UHDTV伝送に対応したSNG車の技術パラメータ、伝送事例の情報の追加を提案し（6A/296）、レポート改訂草案を作成した（6A/TEMP/111）。フランスから、本レポートに対し次回合会で情報を追加する可能性があることが表明されたため、レポート改訂草案に留めることになった。

・ レポートITU-R BT.2069-0「ENG、TVOB、EFPのチューニングレンジと運用特性」の改訂

前回合会までに米国の周波数情報を更新する改訂草案が作成されていた（6A/242 Annex 7）。

今回合会では、フランスから、国内でENG、OB、EFPに使用している周波数情報の一覧を更新する提案があった（6A/305）。また、米国から、FCCの周波数オークション後の移行期限の追記、周波数一覧、周波数利用計画の修正を行う提案があった（6A/287）。

日本は、ENGに関連する2つレポートBT.2069 とBT.2344 の改訂方針を提案した（6A/296）。新しい情報はレポートBT.2344 を参照すること、今後は本レポートの目的に沿った更新のみ行うこととの注記をBT.2069 へ加えることになった。

レポート改訂案をSG6 へ提出した（6A/TEMP/123）。

フランス、米国の周波数情報の更新に関連して、放送事業用周波数以外で運用するSAB/SAPも存在するため、関連するWPに最新情報を提供するリエゾン文書を送付することとなった。ワイヤレスカメラに関連するWP5A、固定業務のパラメータの勧告F.1777 に関連するWP5Cへのリエゾン文書を作成した（6A/TEMP/124）。

・ レポートITU-R BT.1871-1「ワイヤレスマイクのユーザー要件」の改訂

ワイヤレスマイクのユーザー要件に関する勧告の改訂提案である。前回合会までに、オーストラリアと米国のワイヤレスマイクの周波数に関する改訂や無効なハイパーリンクや期限切れの情報を更新する改訂草案が作成されていた。

今回合会で、継続検討扱いとなっていた勧告ITU-R BT.1871-1 の改訂草案に対して、フランス国内でワイヤレスマイクに使用している周波数情報の一覧の更新が行われ、有効期限の切れた脚注について修正を加え、レポート改訂案をSG6 へ提出した。

○研究課題の改訂・廃止

入力文書：6A/242 Annex 1 (前回議長レポート添付)

出力文書：6A/TEMP/105 (SG6 へ提出)

審議結果：

前回会合で、研究課題 ITU-R 56-2/6 およびITU-R 132-3/6 の改訂草案、研究課題 ITU-R 80/6 の廃止案が作成された。

今回会合では、文書のタイトルにエディトリアルな修正を加え、研究課題の改訂・廃止案をSG6 へ提出した。

○用語の定義

入力文書：6A/242 Annex 13(前回議長レポート添付)、6A/259(CCV/SCV)、6A/277(SG6 Rapp on Terminology)、6A/292 (Rai Way)、6A/297(イタリア)、6A/308(イタリア)、

出力文書：6A/TEMP/103 (SG6 提出)、6A/TEMP/104 (SG6 提出)

審議結果：

6A/242 Annex 13 は、“pixel”という用語の定義に関するCCVへのリエゾン文書案である。

6A/308 は、“pixel”を定義するにあたり、関連する用語である“reception location probability”についてもあわせて定義することを提案し、両用語が登場するレポートITU-R BT.2265 での定義を採用することを提案している。

議論の結果、6A/308 の“pixel”の定義案は、6A/242 An13 で提案されている“pixel”の定義案よりも詳細に定義されるものの、混乱を招くとの理由から、6A/242 An.13 で示された定義を基に、“pixel”を「A small geographical area of typically about 100m × 100m」と定義することになった。また、“pixel”と“reception location probability”はプランニング基準に関する用語であるという注釈を付けた。

6A/277 は用語に関するSG6 ラポータからの活動報告であり、WP6Aに関係する用語としてIRDR(International Radio for Disaster Relief)をITUの用語データベースに追加することを提案していた。“pixel”、“reception location probability”、“IRDR”をITUの用語データベースに追加する提案をSG6 へ提出した(6A/TEMP/104)。

6A/259 は、2017 年 6 月のCCV/SCV会合における用語、略語、定義についての検討結果である。異論なく、Noteされた。

“digital switchover” と“digital divide”の用語について出典を明らかにするため、レポートITU-R BT.2302 での用語の初出箇所に脚注を追加して、用語の定義を

追記すること、各用語の出典についてCCVヘリエゾンを送付することが提案された（6A/292）。

レポートのエディトリアル改訂案をSG6へ提出した。

○ハンドブックの廃止提案

入力文書：6A/278(CBS)

出力文書：6A/TEMP/102 (SG6 提出)

審議結果：

CBSから、SG6が所掌しているITU-Rハンドブックの取り扱いに関する提案があった。WP6Aに関係するものとして、ハンドブック「HDTVに関するSG11 臨時総会の結果」は情報が古くなっていることを理由に廃止が提案された。

廃止提案をSG6へ提出した。

○レポートITU-R BT. 2140-9「地上放送のアナログからデジタルへの移行」の改訂

入力文書：6A/298 (イタリア)、6A/311 (ブラジル)

出力文書：6A/TEMP/101 (SG6 提出)

審議結果：

6A/298 は、レポートITU-R BT.2140-9 について、Part 1-1.8.2 “digital broadcast chain” における放送チェーンのブロック図について、不正確な記述を修正する提案である。

6A/311 は、同レポートに地上デジタル移行の最新状況を反映する改訂提案である。ブラジルのデジタル放送への完全移行時期を2018年から2023年へ修正することや、ブラジル国内におけるアナログ放送終了に向けた施策の追記が提案された。

イタリア、ブラジルの改訂提案に基づくレポート改訂案をSG6へ提出した（6A/TEMP/101）。

○ITU-T SG20の新しい研究課題とWP構成

入力文書：6A/244(ITU-T SG20)

出力文書：なし

審議結果：

IoT及びスマートシティ・コミュニティを含むその応用に関する標準化を所掌するITU-T SG20から、ITU-T SG 20の新しい研究課題と研究課題を所掌するWorking Partyの構成に関する情報がTSAG、ITU-T、ITU-R、ITU-Dの各SGへ提供され、Noteされた。

○ITU-D SG2 の情報

入力文書：6A/264(ITU-D SG2 Rapp for Question 4/2)、6A/266(ITU-D SG2 Rapp for Question 5/2)

出力文書：なし

審議結果：

ITU-D研究課題 4/2「規格準拠、相互運用性に関する途上国への援助」の最終報告に関する、ITU-D SG2、研究課題 4/2 のレポートからITU-T SG 11, ITU-R WP 1A, WP 6A, ISO/CASCOへのリエゾン文書が入力され、Noteされた。

ITU-D研究課題 5/2「防災準備、軽減、応急のための電気通信/ICTの利用」最終報告のPART 1「災害軽減と救済に関するICTエクスペリエンスとベストプラクティス」レポートの作成が完了したことが情報提供され、Noteされた。

○米国の 600MHz帯インセンティブオークションの最新情報

入力文書：6A/286(米国)

出力文書：なし

審議結果：

米国の 600MHz帯インセンティブオークションの最新情報に関する情報が提供され、Noteされた。オークションの進捗に関する質問があった。

3.5 音声(SWG 6A-5)

SWG 6A-5 では、2 回のSWG会合で 8 件の入力文書を審議し、6 件のTEMP文書を出力した。1 件の勧告改訂案、1 件のレポート改訂案、1 件の決議改訂案をSG6へ提出し、1 件の新レポート草案に向けた作業文書、1 件のレポート改訂草案に向けた作業文書を作成した。

○デジタル地上音声・マルチメディア放送

入力文書：6A/161 Annex 3（前々回議長レポート添付）、6A/275(NABA)、6A/288(米国)、6A/289(中国)、6A/299(DRM)、6A/306(DRM)

出力文書：6A/TEMP/95 (SG6 提出)、6A/TEMP/125(議長レポート添付)

審議結果：

・勧告ITU-R BS.1114-9「30-3000MHz帯の車載、ポータブル、固定受信機向けの地上デジタル音声放送システム」の改訂

前々回会合で、EBUより、System A（DAB）を最新版のETSI規格と整合性

させるための改訂と、中国から、デジタル音声放送方式CDR（Convergent Digital Radio）をSystem Hとして追加する提案があり、改訂草案が作成されていた（6A/161 Annex 3）。

前回会合で、米国より、中国のデジタルCDRの技術仕様に関して更なる情報を求める入力文書（6A/210）があり、System Hの特性を示す測定手法および実験結果を入力することが求められていた。

今回会合で、中国から、混信保護比、放射マスクおよびエリア測定の結果が入力された（6A/289）。

これらを反映した勧告改訂案をSG6へ提出した。

NABAによるデジタルラジオ（HDラジオ）の任意規格に関する情報が提供され、Noteされた（6A/275）。

・ レポートITU-R BS.2384-0「デジタル地上音声・マルチメディア放送の導入および移行の実現に関する考慮事項」の改訂

6A/288 は、米国によるデジタルラジオ(HDラジオ放送(システムC))の紹介である。米国は情報提供のみでよいとしたが、イランより、デジタル音声放送の実装を扱う既存レポートに追記するほうが妥当であるとの提案があった。

6A/299 は、南アフリカ共和国で実施された中波によるDIGITAL RADIO MONDIALE（DRM）の実験を、レポートITU-R BS.2384-0「デジタル地上音声・マルチメディア放送の導入および移行の実現に関する懸念事項」へ追加する提案である。SWG議長は、DRMの実装に関して有用な情報であるとコメントした上で、本寄与文書は分量が多いため、レポートBS.2384-0にどのように追加するか検討する必要があると述べた。

6A/306 はインドネシア共和国におけるVHF帯のDRM放送のRRI(RADIO REPUBLIC INDONESIA)とのトライアルに関するDRMコンソーシアムからWP6Aへの情報提供であり、本情報をレポートBS.2384-0に追加する提案が含まれている。

上記三件をレポートに追加することについては合意されたが、インドネシアからの寄与文書がPDFフォーマットでありWORDファイルを入手するのに時間がかかること、寄与文書の分量が100ページ超と多いことが課題となった。今回会合ではレポート改訂草案作業文書とし、次会合において要約版をレポートへ追加することになった。

○新レポートITU-R [AM-MOD-DEPTH]案

入力文書：6A/274 (BBC)

出力文書：6A/TEMP/96 (議長レポート添付)

審議結果：

6A/274 は、AM変調波の変調度に注目し、他業務からAM放送への干渉を考慮する際に、適切な変調度で検討することの必要性を示す提案である。

中国は本寄書に対し、アナログラジオ放送についての議論はし尽くされており、SG6 の限られたリソースを使って今更短波放送や中波放送のパラメータについて議論するのは好ましくないとコメントした。それに対して、英国は、英国をはじめ多くの国ではいまだにアナログラジオ放送を行っており、WPT から中波放送を保護する際の検討でも本寄書の内容は有用であると述べた。EBUは、WPTからの影響を正確に把握するために本寄書が役立つとコメントした。

議論の結果、今回会合ではこれ以上議論は行わないことし、作業文書のまま継続審議とすることとした。また、共用検討に資するため、SWG 6A-3 (共用) に情報提供した。

○レポートITU-R BS.2213-3「VHF帯の地上FM音声放送における音声信号処理と圧縮技術の影響」の改訂

入力文書：6A/242 Annex 4 (前回議長レポート添付)

出力文書：6A/TEMP/93 (SG6 提出)

審議結果：

前回会合にて、FM音声放送におけるマルチプレクス電力に関するラポータグループが終了し、その成果物としてフランスで実施したマルチプレクス電力調査の手法と結果をレポートITU-R BS.2213-3「VHF帯の地上FM音声放送における信号処理と圧縮技術の影響」に追加する提案があり、レポートの改訂草案が作成された。

SWG議長より、本件に関して今回会合までに特段意見がなかったためレポートの改訂を進める提案があった。カバーページに前回会合での改訂提案の内容を記載すること、フランスの実験結果の追記に伴いAnnexのタイトルに国名を追加すること、などのエディトリアルな修正を行った上で、レポート改訂案をSG6 へ提出した。

○OHF放送に関係するWRC決議 641 および決議 647 の改訂

入力文書：6A/293(HFCC)、6A/294 (HFCC)

出力文書：6A/TEMP/94(SG6 提出)

審議結果：

6A/293 は、アマチュア無線に割り当てられている 7000-7100kHz帯を短波

放送で使用しないように注意喚起するWRC決議 641 について、7000-7100kHzを7000-7200kHzに修正する提案である。

6A/294 は、勧告ITU-R BS.2107-0「短波帯における緊急放送のためのIRDR（災害救助のための国際ラジオ）の使用」を参照するようWRC決議 647 を改訂する提案である。SG6 議長、SG6 カウンセラーからの助言があり、特定の勧告を決議の本文中に記載するのではなく、今後の関連テキストが増減しても対応できるようにするために、関連するITUテキストをまとめたウェブページへのリンクを脚注に追記する提案とした。

WRC決議の改訂であるため、BR局長への連絡という位置づけで、SG6 へ提出した。

3.6 ラポータ、ラポータグループ、コレスポndenスグループ

以下のラポータ(Rapp)、ラポータグループ(RG)、コレスポndenスグループ(CG)を終了・継続・設置した。

Rapp	内容	議長	
WPT	ワイヤレス電力伝送	J. Shaw(BBC)	継続
PLT-EMC	電力線通信	J. Shaw(BBC)	継続

RG	内容	議長	
RFHAZ	RFハザード	W.Sami(EBU)	継続
DTTCOO RD	中米およびカリブ海地域の周波数コーディネーション	T.Soures(ブラジル)	終了
WRC19	WRC-19	R. Bunch(Free TV Australia)	継続

CG	内容	議長	
REC.BT [BEYOND 1STGEN]	第2世代の評価手法	R. Bunch(Free TV Australia)	継続
DUCTING -MER	異常伝搬の評価のためのMERの使用	K. Huber (LS Telcom)	継続
ADVBRO ADCAST	地上デジタルテレビ放送の高度化のためのネットワークプランニングと伝送方法	A. Lashkevich (ロシア)	新規
B3BCPAR AM	周波数共用/干渉分析のための174-230MHz帯の地上デジタルテレビ・音声・マルチメディア放送システムの特長	M. Jordan (Arqiva)	新規

4. あとがき

今回合は、今研究会期における4回目のWP6A会合であった。研究課題改訂案2件、研究課題廃止案1件、勧告改訂案3件、レポート改訂案5件、レポートエディトリアル改訂案1件、ハンドブック廃止案1件の他、新レポートに向けた作業文書6件を作成するなど、成果の多い会合であった。

次会合に向けて、今回合で設置された地上デジタルテレビ放送の高度化のためのネットワークプランニングおよび伝送方法に関するコレスポネンスグループに参加し、地上デジタルテレビ放送の高度化のための伝送方法に関する情報を追加するなどの検討を行っていく。今後も日本における8K UHDTVの取組みと、放送業務に関連した周波数の保護に資する情報を適切に入力し、WP6Aの活動に貢献していく。

以上

表 1 日本からの出席者 (5 名)

氏名	所属
圓谷 菜里	総務省 情報流通行政局 放送技術課 国際係
西本 友成	日本放送協会 技術局 計画部 副部長
三谷 将	日本放送協会 技術局 計画部
西田 幸博	日本放送協会 放送技術研究所 テレビ方式研究部 研究主幹
薮 拓也	日本放送協会 放送技術研究所 伝送システム研究部

表 2 入力文書 (92 件)

	入力 文書番号 (6A/)	提出元	文書名	審議 (SWG 6A-)	処理 文書番号 (6A/TEMP/)
1	[242]	Chairman, WP 6A	Report of the meeting of Working Party 6A (Geneva, 21 - 29 March 2017)		
2	Ann.1		Preliminary draft revision of ITU-R Questions	SWG-4	105
3	Ann.2		Preliminary draft revision to Recommendation ITU-R BT.1871 - User requirements for wireless microphones	SWG-4	110
4	Ann.3		Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BT.2036 - Characteristics of a reference receiving system for frequency planning of digital terrestrial television systems	SWG-1	122
5	Ann.4		Preliminary draft revision to Report ITU-R BS.2213-3 - Impact of audio signal processing and compression techniques on terrestrial FM sound broadcasting emissions at VHF	SWG-5	93
6	Ann.5		Preliminary draft revision to Report ITU-R BT.2344-0 - Information on technical parameters, operational characteristics and deployment scenarios of SAB/SAP as utilized in broadcasting	SWG-4	111
7	Ann.6		Preliminary draft revision to Report ITU-R BT.2386-0 - Digital terrestrial broadcasting: Design and implementation of single frequency networks (SFN)	SWG-1	97
8	Ann.7		Preliminary draft revision to Report ITU-R BT.2069-6 - Tuning ranges and operational characteristics of terrestrial electronic news gathering (ENG), television outside broadcast (TVOB) and electronic field production (EFP) systems	SWG-4	123 124
9	Ann.8		Working document towards a preliminary draft new Report ITU-R BT.[UHFUSE] - Characteristics and applications of broadcasting use within the frequency band 470-862 MHz	SWG-1	—
10	Ann.9		Working document towards a preliminary draft New Report ITU-R BT.[WBR] - Worldwide television and sound broadcasting roaming	SWG-1	109
11	Ann.10		Working document toward preliminary draft new Report ITU-R BT.[B3BCPARAM] - Characteristics of digital terrestrial television and sound broadcasting systems in the frequency band 174-230 MHz for frequency sharing/interference analyses	SWG-1	126 127
12	Ann.11		Elements for future draft revision to Report ITU-R BT.2254-2 - Frequency and network planning aspects of DVB-T2	SWG-1	—
13	Ann.12		Work plan for studies related to WRC-19 Resolutions and Recommendations	SWG-3	Noted
14	Ann.13		Preliminary draft liaison statement to the CCV on the definitions of "pixel"	SWG-4	104
15	Ann.14		Proposed continuation of Correspondence Group - Methodology for performance evaluation of digital television broadcasting beyond 1st generation DTTB systems, including assessment of coverage	SWG-1	129
16	Ann.15		Continuation of Correspondence Group - Use of MER to assess impact of anomalous propagation on co-channel interference	SWG-1	Noted
17	Ann.16		New Rapporteur Group - Planning parameters for DTT coordination in Central American and Caribbean Region	SWG-1	108
18	Ann.17		Establishment of a Rapporteur Group to undertake WRC- 19 related studies called for by CPM19-1	SWG-3	113
19	Ann.18		Rapporteurs, Rapporteur Groups and Correspondence Groups of Working Party 6A	—	—
20	Ann.19		Liaison statements to other fora	—	—
21	[243]	WPs 3K, 3J & 3M	Liaison statement to Task Group 5/1 (copy for information to WPs 4A, 4B, 4C, 5A, 5B, 5C, 5D, 6A, 7B, 7C and 7D) - Guidance on the use of ITU-R P-Series Recommendations for interference prediction and sharing studies under WRC- 19 agenda item 1.13	SWG-3	Noted

	入力 文書番号 (6A/)	提出元	文書名	審議 (SWG 6A-)	処理 文書番号 (6A/TEMP/)
22	[244]	ITU-T SG 20	Liaison statement on the new structure of ITU-T Study Group 20	SWG-4	Noted
23	[245]	Chairman, WP 6A	Liaison statement to Task Group 5/1 (copy to WPs 3J, 3K, 3M, 4A, 4B, 4C, 5A, 5B, 5C, 5D, 6A, 7B, 7C and 7D) - Preparations for WRC-19 agenda item 1.13	SWG-3	Noted
24	[246]	WP 7D	Liaison statement to Working Party 1B (copy to WPs 1A, 5B, 5C, 6A and 7A for information) - Studies on "Wireless power transmission (WPT)"	SWG-2	Noted
25	[247]	WP 7D	Liaison statement to Working Party 1A (copy for information to WPs 1B, 4A, 4C, 5A, 5B, 6A, 7B, 7C) - Proposed modification to the working document towards a preliminary draft new Report ITU-R SM.[SHARING-METHODS] - Methods for sharing between radiocommunication services	SWG-3	Noted
26	[248]	WP 7B	Reply liaison statement to Working Party 5C (copy to WPs 1A, 1B, 3M, 4A, 4C, 5A, 5B, 5D, 6A and Task Group 5/1 for information) - Revision of Recommendation ITU-R F.699-7	SWG-3	Noted
27	[249]	WP 7B	Liaison statement to Working Parties 3M (for action) and Working Parties 4A, 4C, 5A, 5B, 5C, 5D and 6A (for information)	SWG-1	Noted
28	[250]	WP 7B	Liaison statement to Working Party 6A regarding WRC-19 agenda item 1.3	SWG-3	115
29	[251]	WP 7C	Liaison statement to Working Parties 5A, 5B and 5C (copied to WPs 3L and 6A for information) - Technical and operational characteristics for systems operating within the 40-50 MHz frequency range	SWG-3	117
30	[252]	WP 7B	Liaison statement to Working Parties 4A, 4C, 5A, 5B, 5C, 5D and 6A concerning WRC-19 agenda item 1.7	SWG-3	116
31	[253]	Chairmen, SG 3 and WPs 3J, 3K & 3M	Note to Chairman of Task Group 5/1 (copy for information to WPs 4A, 4B, 5C, 5A, 5B, 5C, 5D, 6A, 7B, 7C and 7D) - Microsoft Excel implementation of clutter loss and building entry loss calculations	SWG-3	Noted
32	[254]	ITU-T (TSAG)	Liaison statement on ITU inter-Sector coordination (to ISCT, TDAG, ITU-D SGs, RAG, ITU-R SGs, ITU-T SGs)	SWG-1	120
33	[255]	WP 4A	Reply liaison statement to Working Party 5D (copy for information to WP 6A) - WRC-19 agenda item 9.1, issue 9.1.2	SWG-3	Noted
34	[256]	ITU-T SG 5	Liaison statement on ITU inter-Sector coordination (reply to TSAG - LS 1 - E)	SWG-1	Noted
35	[257]	ITU-T SG 5	Liaison statement on information about work being carried out under study in ITU-T Question 3/5	SWG-2	Noted
36	[258]	WP 5D	Liaison statement to Working Parties 6A, 6B and 6C - Draft revision of Report ITU-R M.2373	SWG-1	Noted
37	[259]	CCV and SCV	Liaison statement to ITU-R Study Group 6 - Terms, acronyms and definitions	SWG-4	Noted
38	[260]	WP 1C	Liaison statement to Working Party 6A - Reply to the remarks and Questions of Working Party 6A concerning the revision of Recommendation ITU-R SM.1875-2	SWG-1	107
39	[261]	WP 1C	Reply liaison statement to Working Party 1A (copy for information to WPs 3L, 5A, 5B, 5C, 6A, 7A and 7D) - Assessment of the impact of unwanted radio frequency energy generated by non-radiocommunication equipment to radiocommunication services	SWG-2	Noted
40	[262]	WP 1A	Liaison statement to ITU-R Working Parties 4A, 4B, 4C, 5A, 5B, 5C, 6A, 7A, 7B, 7C & 7D on Resolution 63 (Rev. WRC-12)	SWG-3	Noted
41	[263]	WP 1A	Reply liaison statement to Working Party 7D (copy for information to WPs 1B, 4A, 4C, 5A, 5B, 6A, 7B, and 7C) - Proposed modification to the working document towards a preliminary draft new Report ITU-R SM.[SHARING-METHODS] - Methods for sharing between radiocommunication services	SWG-3	Noted
42	[264]	ITU-D SG 2	Assistance to developing countries for implementing conformance and interoperability programmes	SWG-4	Noted
43	[265]	ITU-D SG 2	Liaison statement to ITU-T Study Group 5, ITU-R Study Groups 1, 4, 5, 6 and their relevant Working Parties on	SWG-2	Noted

	入力 文書番号 (6A/)	提出元	文書名	審議 (SWG 6A-)	処理 文書番号 (6A/TEMP/)
			ongoing collaboration		
44	[266]	ITU-D SG 2	Liaison statement from ITU-D Study Group 2 Question 5/2 to ITU-T, ITU-R, ASTAP and CITEL on disaster relief use cases - Utilization of telecommunications/ICTs for disaster preparedness, mitigation and response	SWG-4	Noted
45	[267]	WP 3K	Reply liaison statement to Working Party 6A - Location variability in land area-coverage prediction	SWG-1	121
46	[268]	WP 3K	Reply liaison statement to Working Party 6A - Use of modulation error ratio (MER) to assess ducting	SWG-1	100
47	[269]	ITU-T SG 5	Liaison statement on Operational Plan for Implementation of WTSA-16 Resolutions 72 and 73 (Hammamet, 2016), and Resolution 79 (Dubai, 2012)	SWG-2	Noted
48	[270]	ITU-T SG 5	Liaison statement on ITU-T Study Group 5 lead Study Group activities	SWG-2	Noted
49	[271]	RG for WRC-19 related studies	WRC-19 agenda items 1.1, 1.3, 1.6, 1.7, 1.10, 1.11, 1.12, 1.13, 1.15, 9 issues 9.1.2 and 9.1.16	SWG-3	Noted
50	[272]	Report from CG [BEYOND1stGEN]	Working document towards a new Recommendation ITU-R BT.[BEYOND1STGEN] - Methodology for performance evaluation of digital television broadcasting beyond 1st generation DTTB systems, including assessment of coverage	SWG-1	128
51	[273]	RG on DTT Planning	Report of activities	SWG-1	108
52	[274]	British Broadcasting Corporation (BBC)	Proposed draft new Report ITU-R [AM-MOD-DEPTH]	SWG-3	96 114
53	[275]	North American Broadcasters Association (NABA)	For information a voluntary North American digital radio standard	SWG-4	Noted
54	[276]	Free TV Australia Ltd.	Report to Working Party 6A - Use of MER to assess impact of anomalous propagation on co-channel interference	SWG-1	100
55	[277]	SG 6 Rapp. on Terminology	Rapporteur Report on recent activities on Terminology	SWG-4	104
56	[278]	CBS Corporation	Further proposal for treatment of ITU-R Handbooks in the purview of Study Group 6	SWG-4	102
57	[279]	CBS Corporation	Editorial revisions to Recommendation ITU-R BT.2036 - Characteristics of a reference receiving system for frequency planning of digital terrestrial television systems	SWG-1	122
58	[280]	CBS Corporation	Reply liaison statement to Working Party 7B regarding WRC-19 agenda item 1.3	SWG-3	115
59	[281]	Norddeutscher Rundfunk (NDR) , Zweites Deutsches Fernsehen	Working document of Working Party 1B towards a preliminary draft new Report ITU-R SM.[CRS SPECTRUM MANAGEMENT CHALLENGES] - Comments on the protection of the broadcasting service in case of Dynamic Spectrum Access (DSA)	SWG-2	92
60	[282]	Norddeutscher Rundfunk (NDR) , Zweites Deutsches Fernsehen	Comment on the working document towards the preliminary draft new Report ITU-R BT.[WBR] - Worldwide television and sound broadcasting roaming	SWG-1	109
61	[283]	Russian Federation	Proposed additions to the ITU-R Report BT.2254 "Frequency and network planning aspects of DVB-T2"	SWG-1	118 119
62	[284]	Russian Federation	Proposal for revision of Report BT.2295 - Digital terrestrial broadcasting systems	SWG-1	98
63	[285]	United States of America	ATSC 3.0 (for information)	SWG-1	Noted
64	[286]	United States of America	Updates on the United States' broadcast incentive auction (for information)	SWG-4	Noted
65	[287]	United States of America	Revision of Report ITU-R BT.2069-6 - "Tuning ranges and operational characteristics of terrestrial electronic news gathering (ENG), television outside broadcast (TVOB) and electronic field production (EFP) systems"	SWG-4	123 124

	入力 文書番号 (6A/)	提出元	文書名	審議 (SWG 6A-)	処理 文書番号 (6A/TEMP/)
66	[288]	United States of America	HD Radio Technology (System C) expand U.S. broadcast opportunities (for information)	SWG-5	125
67	[289]	China (People's Republic of)	Test results of Convergent Digital Radio (CDR)	SWG-5	95
68	[290]	China (People's Republic of)	A new single frequency network scheme for digital terrestrial multimedia broadcasting	SWG-1	97
69	[291]	China (People's Republic of)	Compatibility between DTMB and the third or fourth generation mobile communications system	SWG-3	112
70	[292]	Rai Way S.p.A.	Editorial amendment to Report ITU-R BT.2302	SWG-4	103
71	[293]	High Frequency Co-ordination Conference	Preliminary draft revision of Resolution 641 (REV.HFBC-87) - Use of the frequency band 7 000-7 100 kHz	SWG-5	94
72	[294]	High Frequency Co-ordination Conference	Preliminary draft revision of Resolution 647 (Rev. WRC-15) - Radiocommunication aspects, including spectrum management guidelines, for early warning, disaster prediction, mitigation and relief operations relating to emergencies and disasters	SWG-5	94
73	[295]	Japan	Proposed revision of Report ITU-R BT.2343-2 - Collection of field trials of UHDT over DTT networks	SWG-1	99
74	[296]	Japan	Proposed revision of Report ITU-R BT.2344-1 - Information on technical parameters, operational characteristics and deployment scenarios of SAB/SAP as utilized in broadcasting	SWG-4	111
75	[297]	Italy	Proposals on various definitions relevant to the delivery of broadcaster' programs	SWG-4	104
76	[298]	Italy	Proposed revision of Report ITU-R BT.2140-9 - "Transition from analogue to digital terrestrial broadcasting"	SWG-4	101
77	[299]	Digital Radio Mondiale	Update on implementation of DRM broadcasting networks around the world - Implementation consideration for the transition to digital terrestrial sound and multimedia broadcasting	SWG-5	125
78	[300]	Italy	Proposals to clarify some terms used in Report ITU-R BT.2400 and in Question ITU-R 140/6	SWG-1	Noted
79	[301]	Rapp. on PLT and general EMC-related	Report on recent developments concerning PLT systems and general EMC-related potential interference issues (Question ITU-R 221/1)	SWG-2	Noted
80	[302]	Rapp. on WPT Issues	Report on recent developments on WPT under issue 9.1.6 of WRC-19	SWG-2	106
81	[303]	France	Proposed modifications to the preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BT.1871-1 - User requirements for wireless microphones	SWG-4	110
82	[304]	France	Proposed modifications to preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BT.2036	SWG-1	122
83	[305]	France	Proposed modifications to the preliminary draft revision of Report ITU-R BT.2069-6 - Tuning ranges and operational characteristics of terrestrial electronic news gathering (ENG), television outside broadcast (TVOB) and electronic field production (EFP) systems	SWG-4	123 124
84	[306]	Digital Radio Mondiale	Update on implementation of DRM broadcasting networks around the world - report on implementation trials of DRM in cooperation between Radio Republic Indonesia and the DRM Consortium	SWG-5	125
85	[307]	European Broadcasting Union	Draft reply LS from Working Party 6A to Working Party 1C concerning the revision of the Recommendation ITU-R SM.1875-2	SWG-1	107
86	[308]	Italy	Definition of "Pixel" when used in broadcasting emission	SWG-4	104
87	[309]	Germany (Federal Republic of)	Comment on the working document towards the preliminary draft new Report ITU-R BT.[WBR] - Worldwide television and sound broadcasting roaming	SWG-1	109
88	[310]	Iran (Islamic Republic of)	Estimating relation between field strength and quality parameters of received digital TV signal	SWG-1	100
89	[311]	Brazil (Federative Republic of)	Proposed draft revision - Report ITU-R BT.2140-9	SWG-4	101

	入力 文書番号 (6A/)	提出元	文書名	審議 (SWG 6A-)	処理 文書番号 (6A/TEMP/)
90	[312]	Broadcast Networks Europe	Revision of [B3BCPARAM] Document	SWG-1	126 127
91	[313]	Chair, Corr. Gp on use of MER ...	Activity Report	SWG-1	100
92	[314]	WP 6C Co-Rapp for AIAV	Report of the Joint Rapporteurs - Advanced immersive audio visual (AIAV) systems for programme production and exchange in broadcasting	SWG-1	Noted

表 3 出力文書一覧(38 件)

	出力文書 番号 (6A/ TEMP/)	文書名	審議 (SWG 6A-)	入力文書 番号 (6A/)	処理 (Annex)
1	[92]	Liaison statement to Working Party 1B from Working Party 6A - Comment on the New Report ITU-R SM.2405	SWG-2	281	LS
2	[93]	Draft revision to Report ITU-R BS.2213-3 - Impact of audio signal processing and compression techniques on terrestrial FM sound broadcasting emissions at VHF	SWG-5	242 Ann.04	SG
3	[94]	Proposed note from Study Group 6 to Director BR - Revision of Resolution 641 (Rev.HFBC-87) and Resolution 647 (Rev.WRC-15)	SWG-5	293 294	SG
4	[95]	Draft revision to Recommendation ITU-R BS.1114-9 - Systems for terrestrial digital sound broadcasting to vehicular, portable and fixed receivers in the frequency range 30-3 000 MHz	SWG-5	289	SG
5	[96]	Working document towards preliminary draft new Report ITU-R [AM-MOD-DEPTH]	SWG-5	274	CR
6	[97]	Draft revision to Report ITU-R BT.2386-0 - Digital terrestrial broadcasting: design and implementation of single frequency networks (SFN)	SWG-1	242 Ann.06 290	SG
7	[98]	Draft revision of Report ITU-R BT.2295 - Digital terrestrial broadcasting systems	SWG-1	284	SG
8	[99]	Preliminary draft revision to Report ITU-R BT.2343-2 - Collection of field trials of UHDTV over DTT networks	SWG-1	295	CR
9	[100]	Liaison statement to Working Party 3K (copy for information to Working Parties 3J and 3M) - Use of modulation error ratio (MER) to assess ducting	SWG-1	268 276 310 313	LS
10	[101]	Draft revision to Report ITU-R BT.2140-9 - Transition from analogue to digital terrestrial broadcasting	SWG-4	298 311	SG
11	[102]	Proposal for suppression of ITU-R Handbooks in the purview of Study Group 6	SWG-4	278	SG
12	[103]	Editorial revision to Report ITU-R BT.2302	SWG-4	292	SG
13	[104]	Proposed new definitions for the terminology database	SWG-4	242 Ann.13 277 297 308	SG
14	[105]	ITU-R Questions in the purview of Working Party 6A	SWG-4	242 Ann.01	SG
15	[106]	Liaison statement to Study Group 1 and Working Parties 1A and 1B) - Wireless Power Transmission (WPT) - Question ITU-R 210-3/1	SWG-2	302	LS
16	[107]	Draft liaison statement to Working Party 1C concerning the revision of Recommendation ITU-R SM.1875-2	SWG-1	260	LS
17	[108]	Working document towards a preliminary draft new Report ITU-R BT.[DTTPLANNINGCAC] - Technical criteria for DTT planning in Central American and Caribbean Region	SWG-1	242 Ann.16 273	CR
18	[109]	Proposed revision of working document towards a preliminary draft new Report ITU-R BT.[WBR] - Worldwide television and sound broadcasting roaming	SWG-1	242 Ann.9 282 309	CR
19	[110]	Draft revision to Recommendation ITU-R BT.1871 - User requirements for wireless microphones	SWG-4	242 Ann.2 303	SG
20	[111]	Annex 5 to Working Party 6A Chairman's Report - Preliminary draft revision to Report IUT-R BT.2344-0 - Information on technical parameters, operational characteristics and deployment scenarios of SAB/SAP as utilized in broadcasting	SWG-4	242 Ann.5 296	CR
21	[112]	Preliminary draft revision of Report ITU-R BT.2215 - Compatibility between DTMB and the third or fourth generation mobile communication system	SWG-3	291	CR
22	[113]	Continuation of a Rapporteur Group to undertake WRC-19 related studies called for by CPM19-1	SWG-3	242 Ann.17	CR

	出力文 書 番号 (6A/ TEMP/)	文書名	審議 (SWG 6A-)	入力文書 番号 (6A/)	処理 (Annex)
23	[114]	Draft liaison statement to Working Parties 1A and 1B regarding WRC-19 agenda item 9.1 issue 9.1.6	SWG-3	274	LS
24	[115]	Draft liaison statement to Working Party 7B regarding WRC-19 agenda item 1.3	SWG-3	250 280	LS
25	[116]	Draft liaison statement to Working Party 7B (copy to Working Parties 4A, 4C, 5A, 5B, 5C and 5D) - WRC-19 agenda item 1.7	SWG-3	252	LS
26	[117]	Draft liaison statement to Working Party 7C (copy to Working Parties 3L, 5A, 5B and 5C for information)	SWG-3	251	LS
27	[118]	Working document towards a preliminary draft new Report ITU-R BT.[ADVBROADCAST] - Advanced network planning and transmission methods for enhancements of digital terrestrial television broadcasting	SWG-1	283	CR
28	[119]	Establishment of a Correspondence Group - Advanced network planning and transmission methods for enhancements of digital terrestrial television broadcasting	SWG-1	283	CR
29	[120]	Comments from Working Party 6A to TSAG on mapping inter sectoral activities	SWG-1	254	SG
30	[121]	Draft liaison statement to Working Party 3K - Location variability in land area-coverage prediction	SWG-1	267	LS
31	[122]	Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BT.2036-1 - Characteristics of a reference receiving system for frequency planning of digital terrestrial television systems	SWG-1	242 Ann.03 279 304	SG
32	[123]	Draft revision to Report ITU-R BT.2069-6	SWG-4	242 Ann.07	SG
33	[124]	Draft liaison statement to Working Parties 5A and 5C - Information on tuning ranges, technical parameters, operational characteristics and deployment scenarios of SAB/SAP as utilized in broadcasting	SWG-4	242 Ann.07	LS
34	[125]	Annex XX to Working Party 6A Chairman's Report - Working document towards a preliminary draft revision of Report ITU-R BS.2384	SWG-5	288 299 306	CR
35	[126]	Revision to working document towards a preliminary draft new Report ITU-R BT.[B3BCPARAM] - Characteristics of digital terrestrial television, sound and multimedia broadcasting systems in the frequency band 174-230 MHz for frequency sharing/interference analyses	SWG-1	242 Ann.10 312	CR
36	[127]	New Correspondence Group [B3BCPARAM] - Characteristics of digital terrestrial television, sound and multimedia broadcasting systems in the frequency band 174-230 MHz for frequency sharing/interference analyses	SWG-1	242 Ann.10 312	CR
37	[128]	Working document towards a new [REPORT/RECOMMENDATION] ITU-R BT.[BEYOND1stGEN] - Methodology for performance evaluation of digital television broadcasting beyond 1st generation DTTB systems, including assessment of coverage	SWG-1	272	CR
38	[129]	Proposed continuation of Correspondence Group [BEYOND1stGEN] - Methodology for performance evaluation of digital television broadcasting beyond 1st generation DTTB systems, including assessment of coverage	SWG-1	242 Ann.14	CG

(注)CR: 議長レポートに添付、LS: リエゾン文書送付、SG: SG6 に提出、Text: 議長報告本文に文章を記載、Note: 情報として取り扱った文書